

穴吹中学校
校長室だより12月号
令和6年12月2日
発行 横島亜希子

明日もっとやってみたいことがある学校



いよいよ師走12月です。1年なんて、振り返るとあっという間ですね。しかし、あっという間と書いていても日々の積み重ねは大きいもので、生徒にとっては大変大きな成長の1年となりました。本校の生徒は全員ものすごい勢いで成長しています。主体性やコミュニケーション力、考える力など。その成長ぶりは本当に目を見張るものがありました。11月に行われた穴中祭がその答えです。自分たちで考え工夫し失敗を恐れずやってみて、うまくいかないことは立て直す。これがまさしく生きる力だと確信します。創造力も抜群でした。その成長の一端をご紹介します。

「穴中祭体育の部」がありました

11月21日に「穴中祭体育の部」が開催されました。どの学年も素晴らしい演技と団結力で、見ている方をすがすがしい気持ちや幸せな気持ちにしてくれました。どの演目も手を抜かず、そして自ら楽しむ姿に感動でした。裏方の仕事こそテキパキ考え取り組んでいました。



「穴中祭文化の部」がありました

11月22日に「穴中祭文化の部」が開催されました。英語スピーチ発表、人権作文発表、文化創造クリエイティブ部発表、合唱コンクール、ファッショングランプリ、バラエティショー、昼休み企画、各委員会主催模擬店・・・どれも生徒たちの力の結集で、予想以上のものが創られました。生徒の力はすごい！！



【保護者の皆様へ】

～穴中祭のお礼～

保護者の皆様には、大綱引きへの参加、体育委員さんをはじめ後片付けのご協力、文化祭のお手伝い、景品のご協力など、本当にたくさんのお力をお貸しいただきました。おかげで、これだけ充実した穴中祭を開催することができました。心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

今年度より2日間開催としましたが（生徒たちの話し合いの結果）、スムーズな運営ができましたのも、保護者の皆様の温かい見守りや、生徒のためならいつもさっと動いてくださるそのパワーが、これだけ穴中の教育を充実させてくれているのだと確信しております。生徒たちのあの笑顔と生き生きとした動きがすべての答えだと思っています。今後とも引き続き、穴中教育にご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。